



Iwakuni City Topics まちの話題

錦帯橋のう飼
ゆかたDAY

6月1日から岩国の夏の風物詩、錦帯橋のう飼が行われています。う飼とは、鵜匠が手縄を使って鵜を操り、鮎などの魚を捕る漁法の一つで、毎年鮎漁の解禁とともに行われます。う飼遊覧船に乗船した人々は、轟々と燃えるかがり火の下で行われる匠の手縄さばきに息を飲み、獲物を捕獲した鵜が顔を出すたびに大きな拍手を送っていました。

また6月25日には浴衣で遊覧船に乗船する人にお得なプランが用意される「ゆかたDAY」が開催され、観光交流所「本家 松がね」で好みの浴衣に着替えた人々は、普段とはまた違った岩国の夏の夜を楽しんでいました。錦帯橋のう飼は9月10日まで、今年最後のゆかたDAYは8月9日に行われます。



女性感謝DAY！

6月3日、美川町竹ノ爪自治会の男性会員が、日頃の感謝を込めて女性会員のためにカレーを作りました。年に一度行われるこのカレー作りは、今年で3回目を迎えます。片付けも徹底しており、おもてなしを受けた女性会員は恒例になりつつある昼食会を楽しみました。

おいしいお米に育ってね

6月1日、錦清流小学校の5年生14人が、学校近くの実習田で田植え体験をしました。この体験は、農作業の方法や大変さを知るとともに、農家や農作物への感謝の気持ちを培うことを目的としています。児童たちは、最初は泥の感触に戸惑っている様子でしたが、地元住民の指導の下、もち米の苗を一生懸命植えました。

Iwakuni City Topics



舞の海氏講演会 「小よく大を制す」

6月3日、ハーモニーみわで、美和スポーツクラブ設立10周年記念事業として「舞の海秀平氏講演会」が開催されました。テレビなどでは語られない入門時の苦労話や、小柄な舞の海氏が自分の倍もある相手をどうやって倒したかをユーモアたっぷりに話し、会場は笑い声に包まれていました。



由宇近郷少年柔道大会

6月4日、由宇文化スポーツセンターで「第43回由宇近郷少年柔道大会」が開催されました。この大会はインターハイや国体、全日本選手権などの出場選手も輩出している歴史ある大会で、市内や柳井市から小・中学生の選手約150人が参加し、熱戦を繰り広げました。



親子のスキンシップ! UVケア

6月16日、本郷ふるさと交流館で「ママと乳幼児のUVケア講座」が開催されました。この講座は地域の母子の健康を見守る母子保健推進委員の勉強会も兼ねており、夏になる前のこの時期に、赤ちゃん用の日焼け止めの選び方や塗り方など、乳幼児の紫外線対策についてしっかり学びました。

願い事、叶いますように★

6月20日、北河内公民館で、未就学児と保護者を対象に「七夕づくり」が開催されました。子供たちはお母さんと一緒に「大きくなりますように」「みんな元気に過ごせますように」と願い事を書いたり、色とりどりの折り紙で飾りを一生懸命作ったりしました。



田植え体験「米・こめワールド」学習

6月19日、高森小学校の5年生が田植え体験をしました。

児童たちは、はだしで泥の感触を楽しみながら苗を1列ずつ丁寧に植えていき、農作業の大変さや農家の方への感謝の気持ちを学びました。児童たちは秋には収穫体験も行い、収穫されたお米は高森小もみじフェスタで販売される予定です。



学びながら玖珂を散策

6月17日、「第9回玖珂まちふるさと歴史散歩」が開催され、松岡陸彦氏と一緒に玖珂町の史跡を巡りました。今年度は玖珂町中心部にある岩隈八幡宮、千人塚、筏田山古墳、あいあいセンター内清水遺跡出土品見学の4カ所の探訪でした。36人の参加者は楽しみながら玖珂町の歴史を学びました。